

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	717	数量調整円滑化推進事業	会計	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
担当部課名	島ヶ原支所 産業建設課		項	01	農業費
作成者氏名	増田 伸一	連絡先	目	04	農業生産対策費
			細目	101	生産調整推進対策事業
			細々目	01	数量調整円滑化推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	水田農業構造改革対策実施要綱に基づく島ヶ原水田農業推進協議会	地域水田農業ビジョンに基づき地域の特色ある水田農業の展開と生産調整の計画的な推進を図る。
本年度事業内容	水田農業推進協議会委員報酬 事務補助員賃金 電算機器借上及びシステム保守委託等	
	平成 16 年度 終了年度 平成 18 年度	根拠法令・要綱等 水田農業構造改革対策実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.25	0.25	0.25
人件費合計(A)	1,800	1,800	1,800
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	354	1,400	1,400
委託料	38	38	38
報酬	214	234	234
使用料及び賃借料	81	81	81
その他	21	1,047	1,047
合計(A+B)	2,154	3,200	3,200
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	193	193	193
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,961	3,007	3,007
上記①～③に関する特記事項 臨時職員 1名従事			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
水稲作付面積	㎡	926,156	891,000	857,000			
水稲販売計画	t	196	229	229			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
水稲作付面積達成率 (水稲作付面積/水稲作付目標面積)	水稲作付面積達成率を算定するため目標面積を分母に作付面積を分子に設定した。	%	98 目標 ()	100	100
水稲販売達成率 (水稲販売実績/水稲販売計画)	水稲販売達成率を算定するため、水稲販売計画を分母に水稲販売実績を分子に設定した。	%	85 目標 ()	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

水田農業構造改革交付金(産地づくり対策)に係る事業は、平成16年度から平成18年度の3カ年事業であり、地域水田農業ビジョン、産地づくり計画書等に基づき、島ヶ原水田農業協議会が事業を実施している。島ヶ原地域は水田面積に対する転作面積率が高く(水稲作付面積が低い)、農地の荒廃化が懸念され、協議会として適正な水稲作付面積を堅持しなければならないと考える。

評価	必要性	4	当事業は平成18年度で終了するが、平成19年度より新たに品目横断的経営安定対策が実施され、伊賀市としての統一的な施策が望まれるところです。また、水田農業推進協議会については伊賀市として一本化される場合も、地域の事務を全て本庁でまかなうことは難しく、従来の事務は継続されると考える。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		